

平成23年11月4日

各位

会社名 株式会社 積水工機製作所
代表者名 代表取締役社長 矢澤 征一
(コード番号 6487 大証第2部)
問合せ先 経営企画室長 湯川 浩次
TEL 072-858-1121

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年8月11日の第1四半期決算発表時に公表した平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

● 業績予想の修正について

1) 平成24年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回(平成23年8月11日)発表予想 (A)	3,100	△140	△140	△910	円 銭 △98.09
今回修正予想 (B)	3,284	△221	△222	△995	△107.36
増減額 (B-A)	184	△81	△82	△85	—
増減率 (%)	5.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	2,209	△255	△233	△285	円 銭 △30.72

2) 平成24年3月期通期の連結業績予想数値の修正 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回(平成23年8月11日)発表予想 (A)	6,200	△80	△90	△870	円 銭 △93.78
今回修正予想 (B)	6,100	△170	△180	△980	△105.64
増減額 (B-A)	△100	△90	△90	△110	—
増減率 (%)	△1.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	5,548	△475	△442	△583	円 銭 △62.84

3) 修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績は、主力の金型部門は主要顧客である自動車メーカー各社の新車開発需要が徐々に回復し、受注、売上高とも前年同期を上回る見込みとなりましたが、厳しい販売価格を反映して営業利益、経常利益は前回予想を下回る見込みとなりました。産業機器部門につきましても、売上高は前年同期を上回る見込みとなりましたが、受注競争は厳しさを増しており、営業損益、経常損益ともに前回予想を下回る見込みとなりました。また、金型市場の供給過剰状態に対応するため、今年9月末付けで結城工場の操業を停止したことによる特別損失の計上により、四半期純損益は上記の通り大幅な損失となる見込みであります。

通期の連結業績予想につきましても、下半期の連結損益は黒字化を見込んでいますが、第2四半期の業績予想修正に伴い、上記の通り修正いたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上